| 学校番号 | 3005 |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 歴史総合 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「詳述歴史総合」（実教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歴史総合」は、近現代の世界や日本の歴史を学習します。歴史を学ぶことは、過去の教訓や人々の生きた証を知ることで、今の社会をより深く多面的に理解することに繋がります。もし自分がその時代に生きて存在していたなら、何を考え、どのような選択をすべきだったのか、他者の意見を踏まえながら主体的に考えてください。授業は、教科書の内容に沿ってノートやプリントに書き込みながら進めていきます。他者と協同しながら主体的に課題に取り組み、歴史への共感と理解を深めてください。

2　学習の到達目標

・世界と日本を相互的な視野から捉え、近現代の歴史を理解する。また、諸資料から様々な情報を適切に調べ、まとめる技能を身につける。
・社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、歴史に見られる課題を把握し、解決しようとする力や、考察した内容を説明したり議論したりする力を養う。
・国際社会に主体的に生きる平和で民主的な社会の形成者となるため、日本国民としての自覚や、他国や他国の文化を尊重することの大切さについて、歴史を通じて学ぶ。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。<br>諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる技能を身につける。 | 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察できる。<br>歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想する力や、考察、構想したことを説明したりし、議論したりする力を養う。 | 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。<br>多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 |
| 上に示す 3 つの観点をそれぞれ学習のまとまりごとに評価し、それを総合して学年末に５段階の評定にまとめます。それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 第１章　近代化への始動 | ・ヨーロッパの海外進出と市民社会<br>・清の繁栄と貿易<br>・江戸時代の社会と生活、対外政策 | a:１８世紀ごろのアジア諸国と欧米諸国との貿易や国際関係、また両地域における社会・文化に関する基本的な知識を理解できている。<br>b:１８世紀ごろの貿易や国際関係などについて、その背景をとらえ考察できている。<br>c:１８世紀ごろの貿易や国際関係、両地域における社会・文化について、自ら調べ考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |
| | 第２章　欧米の市民革命と国民国家の形成 | ・産業革命と市民革命<br>・１９世紀のヨーロッパとアメリカ社会<br>・世界市場の形成 | a:１９世紀の欧米諸国における国民国家形成に向けた動き、また産業革命をきっかけとした世界経済の変化に関する基本的な知識を理解できている。<br>b:市民革命の背景や影響、産業革命以降の世界経済の変化について、多角的に考察できている。<br>c:市民革命や産業革命による社会の変化について関心を持ち、現在の社会と関連づけながら考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |
| | 第３章　アジアの変容と日本の近代化 | ・アジア各国の改革と再編<br>・日本の開国と幕末の社会変動<br>・明治新政府の成立と諸改革<br>・自由民権運動と立憲国家の成立 | a:１９世紀のアジアや日本に進出した欧米諸国とそれに対するアジア諸国と日本の対応に関する基本的な知識を理解できている。また、開国後の日本社会の変化などについて、資料から具体的に読み取ることができる。<br>b:アジアの植民地化の始まり、日本の幕末から明治維新にかけての歴史的な流れについて、自らの意見をまとめ、発表することができる。<br>c:アジアの植民地化や幕末以降の日本社会の変化について、興味関心を持ちながら考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第4章　帝国主義の時代 | ・帝国主義と世界分割<br>・日清戦争、日露戦争から韓国併合へ<br>・日本の産業革命と社会問題<br>・アジア諸民族の独立運動 | a:帝国主義の時代における欧米諸国とアジア・アフリカとの関係、またアジア・日本での国民国家形成の動きに関する基本的な知識を理解できている。また、日清・日露戦争と日本経済への影響について、資料から具体的に読み取ることができる。<br>b:帝国主義と世界分割、日清・日露戦争を経た日本の変化やアジア諸国との関係などについて、多角的に考察できている。<br>c:帝国主義の時代の欧米諸国、日本、アジア諸国の情勢などについて、課題を設定し考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |
| 後期 | 第5章　第一次世界大戦と大衆社会 | ・第一次世界大戦<br>・大戦景気とシベリア出兵<br>・ヴェルサイユ体制<br>・アジアの民族運動<br>・戦間期の欧米<br>・社会運動と普通選挙の実現<br>・政党内閣の時代 | a:第一次世界大戦をきっかけとした国際関係の変化、また大戦後の世界各国の社会の形成に関する基本的な知識を理解できている。<br>b:総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制、大正デモクラシーや大衆社会の形成について、その背景や要因を考察できている。<br>c:大戦後の国際協調体制や大衆社会の形成について、興味関心を持ちながら考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |
| | 第6章　経済危機と第二次世界大戦 | ・世界恐慌とファシズムの時代<br>・軍部の台頭と日中戦争<br>・第二次世界大戦とアジア太平洋戦争<br>・戦争と民衆<br>・国際連合と戦後社会<br>・民主化と日本国憲法<br>・冷戦と朝鮮戦争 | a:世界恐慌をきっかけとした世界各国の政治的変化，また第二次世界大戦をきっかけとした国際社会の変化に関する基本的な知識を理解できている。<br>b:ファシズムや軍部の台頭、第二次世界大戦、戦後の国際関係や日本社会の変化について、多角的に考察できている。<br>c:戦前と戦後の大きな社会の変化について、課題を設定し考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第7章　冷戦と脱植民地化 | ・冷戦対立の推移<br>・植民地の独立と第三世界の出現<br>・米ソ両陣営の動揺<br>・日本の高度経済成長 | a：冷戦下における国際関係の変化、またアジア・アフリカ諸国や日本の動きに関する基本的な知識を理解できている。<br>b：冷戦下の地域紛争、脱植民地化の動き、日本の高度経済などについて、その背景をとらえ考察できている。<br>c：冷戦下の世界の情勢、日本社会への影響などについて、現在の情勢と関連づけながら考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |
| | 第8章　多極化する世界 | ・石油危機と世界経済<br>・冷戦の終結<br>・地域協力の進展<br>・日本の経済大国化 | a:石油危機をきっかけとした世界経済の変化、また１９７０年代以降の世界の多極化の動きに関する基本的な知識を理解できている。<br>b:石油危機とエネルギー政策の変容、冷戦終結や経済統合の動きなどについて、日本社会への影響と関連づけながら考察できている。<br>c：石油危機や冷戦の終結など、世界に与えた大きな衝撃について、興味関心を持ちながら考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |
| | 第9章　グローバル化と現代世界 | ・冷戦終結後の社会<br>・地域紛争と世界経済<br>・グローバルな認識へ | a：冷戦終結後の地域・民族紛争やグローバル化による政治・経済の変化、また現在、世界が直面している課題に関する基本的な知識を理解できている。<br>b:冷戦終結後の国際政治の特徴と課題、日本の役割などについて、多角的にとらえ考察できている。<br>c：グローバル化の進展など、現在につながる世界経済や世界情勢について、課題を設定し考察しようとしている。 | 定期考査 | 定期考査<br>授業プリント | 授業プリント<br>課題 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度